

配管用フレキ管講習及びポリエチレン管講習のお問合せ及び お申込み並びに使用テキスト取り扱い先

※講習の実施や取り扱いの無い事務所もありますので、ご注意ください。

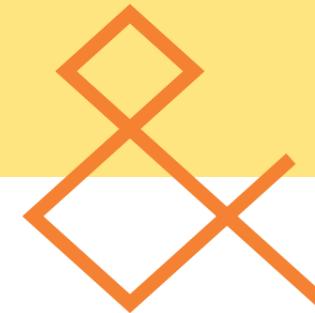
※現時点(R7.11月現在)の令和8年以降の日程を濃い字で、令和7年度の実施済みの日程は薄い字で示しています。

実施時期はすでに終了しているところもありますが、参考として記載しております。

講習実施事務所 及び テキスト販売事務所名	講習実施事務所 及び テキスト販売事務所ホームページURL	電話番号	令和7年度の実施実績等／令和8年度の予定				
			ポリエチレン管		配管用フレキ管		
			免除あり	免除なし	免除あり	免除なし	
北海道	(一社)北海道LPガス協会	https://hokkaidolpg.or.jp/license/s_course.html	011-812-6411	6/17,18	6/17	10/28,29,30,31	10/27,28
青森県	(一社)青森県エルピーガス協会	https://www.aolpg.or.jp/pages/57/	017-775-2731				8/5,6,7,8
岩手県	(一社)岩手県高圧ガス保安協会	http://www.iwatelpg.com/qualification.html	019-623-6471	11/15	11/15	10/4,11	10/3,4
宮城県	(一社)宮城県LPガス協会	http://www.miyagi-lpg.or.jp/license	022-262-0321			11/12,13	
秋田県	(一社)秋田県LPガス協会	https://akitalpg.or.jp/	018-862-4918				
山形県	(一社)山形県LPガス協会	https://yamagatalpg.jp/seminar	023-623-8364			7/17,18	7/17,18
福島県	(一社)福島県LPガス協会	https://fukushimalpg.or.jp/	024-593-2161				
茨城県	(一社)茨城県高圧ガス保安協会	https://www.ibakhk.or.jp/examination/material	029-225-3261			6,7,9,10,11月予定	
栃木県	(一社)栃木県LPガス協会	http://www.tochigilpg.or.jp/member/topics.html	028-689-5200	10/7		10/20,21	
群馬県	(一社)群馬県LPガス協会	https://www.gunma-lpg.jp/	027-255-6121			(R8.10月予定)	
埼玉県	(一社)埼玉県LPガス協会	http://saitamalpg.or.jp/publics/index/5/	048-823-2020				
千葉県	(公社)千葉県LPガス協会	https://chiba.lpg-biz.net/view/category/kousyu	043-246-1725	R8.2/17実施予定	9/1	9/2,3,4,5	9/1,2
東京都	(一社)東京都LPガス協会	https://www.tokyoipg.or.jp/qualification.html#text	03-5362-3881			12/11,12,16,17,18	12/9,10
神奈川県	(公社)神奈川県LPガス協会	https://www.kanagawalpg.or.jp/050501.html	045-201-1400			10月予定	
新潟県	(一社)新潟県LPガス協会	https://ngt-lpg.or.jp/publics/index/10/	025-267-3171			実施予定	
富山県	(一社)富山県エルピーガス協会	https://www.toyamalpg.jp/test-info/	076-441-6993			(R8.9月予定)	
石川県	(一社)石川県エルピーガス協会	https://ishikawa-lpg.jp/	076-254-0634			7/1	
福井県	(一社)福井県LPガス協会	https://www.fukui-lpg.jp/	0776-34-3930			11/13,14	
山梨県	(一社)山梨県LPガス協会	http://yjpgas.jp/	055-228-4171				
長野県	(一社)長野県LPガス協会	https://naganolpg.or.jp/pages/105/	026-229-8734	(R8.9月予定)		(R8.4月予定)	
岐阜県	(一社)岐阜県LPガス協会	http://www.gifulpg.or.jp/	058-274-7131			(R8.8/20,21予定)	
静岡県	(一社)静岡県LPガス協会	http://www.shizuokalpg.or.jp/	054-255-2451	8/7		2/25,26,27	
愛知県	(一社)愛知県LPガス協会	http://www.aichilpg.or.jp/item/	052-261-2896	(R8.10~11月予定)	(R8.10~11月予定)	(R8.10~11月予定)	(R8.4月予定)
三重県	(一社)三重県LPガス協会	http://www.mielpg.or.jp/	059-227-6238	10/22		7/2,3	
滋賀県	※LPガス関係図書については、他府県のLPガス協会にお問い合わせください。					3/5,6	
京都府	(一社)京都府LPガス協会	https://kyotolpg.or.jp/pages/64/	075-314-6517				
大阪府	(一社)大阪府LPガス協会	https://osakalpg.or.jp/seminar/	06-6264-7888			(R8.4/10実施予定)	
兵庫県	(一社)兵庫県LPガス協会	http://www.hyogolpg.or.jp/	078-361-8064				
奈良県	(一社)奈良県LPガス協会	https://naralpg.jp/	0742-33-7192			(R8.1/28実施予定)	
和歌山県	(一社)和歌山県LPガス協会	http://www.wakayamalpg.or.jp/course.html	073-475-4740				
鳥取県	(一社)鳥取県LPガス協会	http://www.tottorilpg.jp/	0857-22-3319			9/11,12	
島根県	(一社)島根県LPガス協会	https://shimalpg.jp/	0852-21-9716			(R8年度実施予定)	
岡山県	(一社)岡山県LPガス協会	http://okalpgas.jp/	086-225-1636	8/5		10/7,8,9	
広島県	(一社)広島県LPガス協会	https://www.hiroshima-lpg.jp/	082-275-1804	8/22	8/22	7/25,8/29,9/26	7/24,25,8/29,9/26
山口県	(一社)山口県LPガス協会	https://www.y-lpgas.jp/	083-925-6361			(R8.9/1~4予定)	
徳島県	(一社)徳島県エルピーガス協会	https://tokushimalpg.or.jp/pages/44/	088-665-7705			10/23,24	
香川県	(一社)香川県LPガス協会	http://www.kagawalpg.sakura.ne.jp/	087-821-4401				
愛媛県	(一社)愛媛県LPガス協会	https://www.ehime-lpg.or.jp/seminar	089-947-4744				
高知県	(一社)高知県LPガス協会	http://www.kochilpg.jp/	088-805-1622			(R8年度実施予定)	(R8年度実施予定)
福岡県	(一社)福岡県LPガス協会	https://f-lpg.com/	092-476-3838	7/2	7/2	11/13,14,17,18,19,20	11/12,13
佐賀県	(一社)佐賀県LPガス協会	https://sagalpg.com/pages/67/	0952-20-0331			8/7,8	
長崎県	(一社)長崎県LPガス協会	http://www.lpg-n.or.jp/file.html	095-824-3770			9/17,18,19	9/17,18,19
熊本県	(一社)熊本県LPガス協会	https://www.kumalpg.or.jp/	096-381-3131	未定		5/20,21,22,11/12,13	
大分県	(一社)大分県LPガス協会	http://www.oitalpg.or.jp/shikaku.html	097-558-5483			2/12,13	2/12,13
宮崎県	(一社)宮崎県LPガス協会	http://www.miyazakilpg.or.jp/	0985-52-1122			11/5,6	
鹿児島県	(一社)鹿児島県LPガス協会	http://www.kglpg.or.jp/	099-250-2535	11/18,19	年度内実施	年度内実施	年度内実施
沖縄県	(一社)沖縄県高圧ガス保安協会	https://www.okinawakhk.or.jp/	098-858-9562			実施予定	

液化石油ガス設備士の皆様に 重要なお知らせです。

液化石油ガス設備士免状を
所有している方は全員、
法律に基づき、定期的に講習を受けることが
義務付けられています。



液化石油ガス設備士の皆様が 受講できる 講習のお知らせです。

液化石油ガス設備士免状の取得後は、
配管用フレキ管講習・ポリエチレン管講習の
受講をおすすめします。

① 果たすべき義務について

液化石油ガス設備士の免状は生涯有効であり、免状取得者は「液化石油ガス設備士」として活躍することができます。一方、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(以下「液化石油ガス法」という。)(※)により、全ての免状取得者は、設備工事に従事しているか否かに関わらず、定期に講習を受けることが義務付けられています。

設備工事に従事していなくても、免状を持っている方全員が対象です。

(※)根拠法令：液化石油ガス法 第38条の9

② 定期に受講しなければならない講習(義務講習)について

液化石油ガス設備士は液化石油ガス法で「液化石油ガス設備工事並びに供給設備及び消費設備の保安に係る液化石油ガスによる災害の発生の防止に関する講習を受けなければならない。」と規定されています。ここで規定する講習を義務講習といい、右頁の【注1】「液化石油ガス設備士再講習」がそれに該当します。

トータル7時間の講義を自分のペースで受講できるオンライン講習です。

③ 受講時期について

液化石油ガス設備士は、液化石油ガス法に基き、「液化石油ガス設備士再講習」を右頁の【注2】に示す受講期間内に受講しなければなりません。未受講は法令違反となりますので、定められた期間内に必ず受講する必要があります。

期間内に受講義務を果たせるよう、余裕をもって申し込むことをお勧めします。

④ 受講証明について

受講を全て終了し、修了調査(受講成果確認)を終えることで、講習の過程を修了したことを証するシールを発行します。講習期間末日の約1か月後に特定記録郵便でお届けしますので、ご自身で免状の備考欄にシールを貼付します。

免状に貼付されたシールをもって、義務を果たしている証明になります。

【注1】液化石油ガス設備士再講習(令和7年11月現在)

講習内容	供給設備及び消費設備の保安に関する液化石油ガス法令 液化石油ガス設備工事に必要な高度の知識及び技能		
講習時間	7時間の講義と修了調査(受講成果確認)	受講料(非課税)	5,900円
開催時期、方法等	原則、年4回(6月、7~8月、9~10月、2~3月頃)、オンライン開催。申込先、使用テキスト等、詳細は、高圧ガス保安協会のホームページのトップ画面にある講習申込専用サイトよりご確認ください。(申込受付は開催時期の1~2か月前から開始予定)		

【高圧ガス保安協会トップ画面】



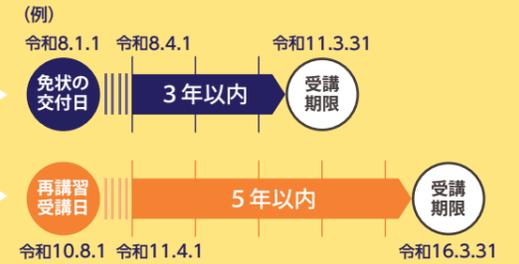
<https://www.entry.khk.or.jp/gak/lnit.cgi>



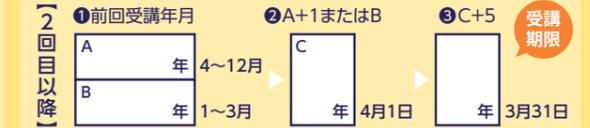
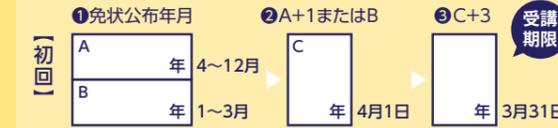
【注2】受講時期

※「年度」とは、毎年4月1日から翌年の3月31日までの期間です。

初回	液化石油ガス設備士免状の交付を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から3年以内
2回目以降	前回は受講した日の属する年度の翌年度の開始日から5年以内



空欄を埋め、ご自身の期限を確認してください。



①お持ちの免状公布年月(2回目以降は前回受講年月)の年を記載 ②Aに+1した数字またはBの数字を入れる ③Cに+3(2回目以降は+5)した数字を入れる

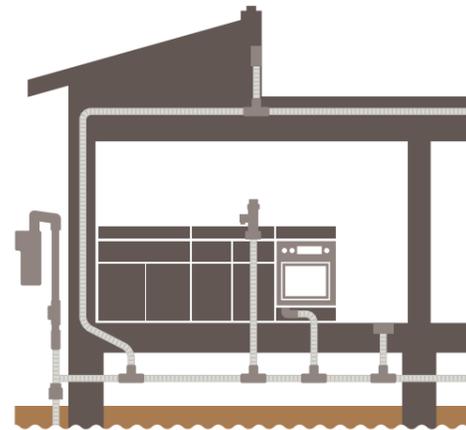
液化石油ガス法施行規則の例示基準(※)では、配管用フレキ管・ポリエチレン管の施工は、高圧ガス保安協会等が実施する講習の課程を修了した者が施工することとされています。施工可能な業務を広げるために液化石油ガス設備士免状を取得後、配管用フレキ管講習・ポリエチレン管講習の受講をおすすめします。

配管用フレキ管

SGP鋼管(白ガス管)のようなエルボ返しが不要。可とう性のある蛇腹形状のため、所定の範囲内で容易に曲げられる等、耐震性にも優れている。また、切断も専用の小型カッターでできるなど、効率的な管工事が行える。



新築住宅に施工した配管用フレキ管工法例



施工される方はもとより、管理者も配管用フレキ管及びポリエチレン管の特性、施工上の注意を習得することは、新設住宅の配管敷設、増設配管や管交換時に、適切で効率的な施工を行う上で必要な知識を習得につながり、大変有益です。

ポリエチレン管

SGP鋼管(白ガス管)と比べ、電気絶縁性が高いため、土中に直接埋設しても腐食や電食に大変強く、また可とう性があるため、耐震性にも優れている。



(※)液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則の例示基準第28節で、配管用フレキ管及びポリエチレン管の施工できる者の条件が示されており、その中の一つとして当協会の講習があります。

施工者となるための資格取得者方法の一例



講習名	配管用フレキ管講習	ポリエチレン管講習
講習時間、内容	2日間 座学3時間(法令、配管用フレキ管の工法、材料、工具等) 実習7時間(基礎実習、新設住宅配管、既設住宅配管) 検定試験(筆記試験)	1日 座学2時間(ポリエチレン管の材料に関する基礎知識、維持管理に関する実務知識等) 実習2時間30分(EF接合、メカニカル接合及びブスウィング) 検定試験(筆記試験)
受講受検料(課税)(※)	免除なし 42,500円 免除あり※ 37,900円	免除なし 14,900円 免除あり※ 12,700円
開催時期、方法等	https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/courses_other/course_flex_piping.html	https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/courses_other/course_pe_piping.html

(※)受講受検料に、テキスト代金は含まれておりません。